

市民に寄り添い、疑問に応える議会マガジン

2025年第1号

VOICE

声を聞き、
声を届ける。

北名古屋市議会
市政クラブ 会報



令和7年度 市政クラブ施策要望

特集 南海トラフ地震に備えて ～新潟県妙高市を訪れて～

持続可能なまちをめざして

～市民とともに進めるまちづくり～

会報の発行にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

私たち市政クラブは、北名古屋市の未来に向けた持続的な発展を目指して、『声を聞き、声を届ける』をスローガンに、市民の皆様の声を直接聞き、それを反映させることを最も重要な活動と考えています。

各議員は積極的に市民と意見交換を行い、その声を市政に反映させることに努めています。また、会派としても各種団体との定期的な意見交換会を開催したり、今年度は暫く開催が中断されていた北名古屋市の議会の議会報告会を、市民の皆様が気軽にご参加いただけるワークショップ形式での意見交換会として復活できるよう尽力し、無事10月には実現することができました。

意見交換会などいただいた貴重なご

意見やご要望は、慎重に検討し、できるだけ迅速に行政に伝えるよう取り組んでいます。問題が明確になれば、必要な対策を提案し、解決に向けて活動します。また、議員が個人質問を通じて、問題解決に向けて積極的にアクションを行っております。

私たち市政クラブは会派活動をより効果的に行うために、総務部会、福祉教育部会、建設部会と3つの専門部会を会派内に設け、それぞれの部会では、市民から寄せられた意見や要望をしっかりと検討し、議論を重ねた上で要望書としてまとめ行政に提出しています。このように、各部会のメンバーが専門的な視点から積極的に関与し、まちづくりに向けて具体的な提案を行っています。私たちの最終的な目標は、市民が安心して暮らせる、より良い北名古屋市をつくることです。



市政クラブ会長
大野 厚

これからも市政クラブは、市民の皆様との対話を深めるため、どんな小さな声でもしっかりと聞き、実現に向けて全力で取り組んでまいります。

どうぞお気軽にお声がけください。皆様の声を大切にし、ともに北名古屋市の未来を創っていきましょう。今後ともよろしくお願い申し上げます。

市政クラブの活動

■市政クラブの施策

田畑という古き良き日本の風景を残しつつベッタタウンとして発展してきた北名古屋市において、市政クラブは常に地域密着型の会派として、現在の地域課題を的確に把握しつつ、北名古屋市全体の将来像を見据えた持続可能な政策を市政へと繋げていきます。また、それらの政策を実現させていくことが市民にとっての幸福であると捉え、北名古屋市議会の責任会派として、その役割を積極的に担っていきます。

■市政クラブの活動方針

○地域課題を的確に把握するために、各種団体や市民との意見交換会、施設や工事現場の見学会、勉強会などを開催します。

○幅広い知見と視点から課題を議論し、リアルタイムに行政へ提案できるように、常に会派内で情報共有を行いつつ、会期中だけでなく臨時総会などで議論できる体制を構築します。

○会派としての政策を実現させるために、代表質問や個人質問、施策要望書など一貫性を持たせ戦略的に行政へ提案します。



VOICE
北名古屋市議会
市政クラブ
声を聞き、
声を届ける。

令和7年度

施策要望書

昨年、元旦に最大震度7の地震が発生した能登半島は、8月下旬に記録的な豪雨に襲われました。南海トラフ地震の発生が予想されている本市においても、このように激甚化する自然災害に対し、最悪の事態を想定した対策を実行しなければなりません。また、少子高齢化の急速な進行による地域力の低下が懸念されるなか、公共施設の老朽化や社会保障関連の経費などの増大により、財政運営も厳しさを増すことが見込まれます。このような課題を克服し、将来も成長・発展していくためには、これからの5年、10年が本市の将来にとって最も重要な時期であると認識しております。

市当局に於きましては、依然として厳しい財政運営が行われていると推察しますが、市政クラブとしては、地域での活動を通じて、多くの市民から寄せられた意見を集約することで、安定的な市民サービスの提供により、市民の安全安心な暮らしを維持し続けていただくよう、要望書に取りまとめました。

行政当局におかれましてはこのことを見据えていただき、計画的に予算分配をする必要があります。北名古屋市民の生活、福祉向上のために関係の部課が緊密な情報交換を行い、「選択と集中」を鋭意進めていただき、最小の費用で最大の効果を発揮する予算編成に努められたい。

重要要望項目

DXの推進について

「北名古屋市DX基本方針」に基づき、業務の抜本的な見直しや職員の意識改革、組織風土の変革を進めるとともに、専門知識を持つ外部人材と連携し、市民サービスの向上を目指したDXを推進されたい。

※DXとは、デジタル技術を活用してビジネスや社会を変革すること

北名古屋市自治基本条例の策定について

「北名古屋市自治基本条例」は、議会のみならず、地方自治の根幹をなす自治会など、全ての市民の声に耳を傾け策定を進められたい。

公共施設の統廃合について

公共施設の統廃合は、単純な削減ではなく、機能を複合化することで市民サービスの維持・向上と地域のバランスを両立できる計画を策定し進められたい。



障害福祉サービス事業所について

市の指導の下で師勝福祉会及び西春福祉会の法人同士の連携を進め、充実した障害者支援に努められたい。

幼稚園・保育園・小学校の連携について

市内の幼稚園、保育園（小規模保育事業者などを含む）と小学校との連絡協議の場を設置し、小学校の小1ギャップの解消を目標として、スタートカリキュラムにつなげられるよう、幼稚園・保育園側のアプローチカリキュラムの確立を検討していただきたい。

小中一貫校を目指した学区の再編成・施設の統廃合の計画について

計画的な学校施設の有効活用を図り、無作為な学校統廃合とならないよう、教育の質の向上および地域コミュニティの連携強化につながる学校施設の再編成・統廃合計画を研究されたい。

北名古屋市の英語教育の維持について

北名古屋市長児童生徒の好成績を誇る英語教育環境を維持・継続するために、A・L・T（外国語指導助手）の待遇および直接雇用を維持・継続されたい。



側溝の整備について

市内には整備されていない側溝がまだ多くあり、地区代表の自治会長の土木要望に対し、予算を確保し要望どおり進められたい。

農地の保全について

農業従事者の高齢化および担い手・後継者不足のため、農協への業務委託を選択される方が増加している。今は、農協から委託された農業法人が耕作を行っているため、放棄地は少ないが、採算が合わなくなったらやめざるを得なくなること、放棄地の増加や地球温暖化の進行によって、頻繁に発生するゲリラ豪雨により道路冠水の発生が見込まれる。その対策として、遊水地機能を兼ねている水田を保全するために対策案を策定し、予算化に向けて即急に進められたい。

火葬場の整備について

緊急の事態でも北名古屋市民が安心して利用できる火葬場の確保を図られたい。



その他の要望項目

自治体DXで行政サービスの向上と業務の効率化について

DX推進を図り庁内のペーパーレス化に努められたい

データを活かした業務基盤整備とEBPM（根拠に基づく施策立案）の推進に努められたい

歳入確保と歳出削減の取組について

商工会と連携し、市内特産品の発掘や育成に取組み、北名古屋市の魅力づくりとふるさと納税などの歳入確保に努められたい

民間企業にて回収業務の経験をもつ人材を登用することで、市民税などの滞納繰越分の収納率向上を図られたい

公共施設用地の借地料削減に向けて、早急に見直しを推進されたい

行政運営の体制について

議会対応の要否や方針を検討できるよう、政策会議の組織強化と充実に努められたい

内部通報の公平適正化について

ハラスメントなど内部通報に対し、公平適正な判断を下すため、独立機関として外部有識者を交えた委員会を設けられたい

市民の健康維持体制について

北名古屋市けんこうプラン21の計画年度が令和5年度までとなるため、第2期計画の結果および次の目標設定に取り組み、市民の健康を推進していただきたい

市民の健康を守るために、歯科口腔がんの早期発見などを含めた健康診査の内容の見直しなど体制の整備に努められたい
带状疱疹ワクチン接種への助成制度を構築検討するとともに、国へ助成制度の創設や予防接種法に基づく定期接種化を強く働きかけていただきたい

社会福祉について

手話が言語であるとの見地から、市民や事業者の手話に対する理解を促進し、手話の普及を図り、手話を使う人のみならず、市民及び事業者の全員が共同して、ろう者その他の手話が必要とする者の権利が尊重される地域共生社会を実現するために、条例の制定を図られたい



児童福祉について

市内で稼働中の保育園施設について、施設の老朽化が目立つことから修繕を行って、児童の安全確保に努めていただきたい

老朽化した保育園については早急に見切りをつけ、魅力ある施設として民営化も視野に入れた統廃合と再配置の計画を令和8年度中に必ず立てられたい

保護者の負担軽減のために、駅近辺に送迎保育ステーションの設置を検討いただきたい

学校教育について

老朽化が進んでいる学校併設プールの継続利用においては、教員の管理負担や維持コストを鑑みて、将来的には廃止を視野に検討を進め、民間団体が管理運営するプール施設の活用を進めることで、水泳授業の質の向上と合わせて計画されたい。それに伴いプール施設の残地については、校区の地域自治および福祉活動の集約拠点として活用されたい

部活動廃止に伴い、放課後の小学校運動場の有効活用と体制整備について全校で実施できるよう推進されたい

博字連携について

北名古屋市内の神社・寺などで保有している文化財を展示し、市民への周知に努められたい

整備工事について

県管理の河川・道路の整備促進について

- ① 市内を流れる県管理の河川について、河川が氾濫する危険性が高まっている。早期に整備されるよう県に要望されたい
- ② 新中江川改修工事の買収残地を市が購入し、雨水貯留施設を整備されたい

- ③ 堤防のり面の繁茂した樹木・雑草の除去の回数を増加されたい

- ④ 県道名古屋外環状線の歩道整備について、熊之庄地内の一部における未整備歩道を早急に整備するよう県に要望されたい

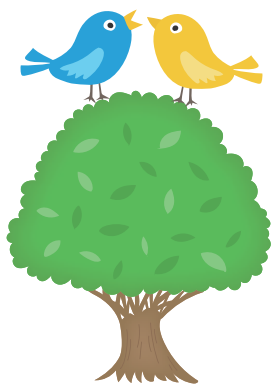
都市公園の整備について

- ① 小学校区ごとに特色ある都市公園を整備し、緑豊かな魅力あるまちづくりを進めてられたい

- ② 新たな従業員の働き方に対応すべく、沖村西部地区の都市公園を活用した保育所の設置を検討されたい

西春駅東側開発の促進について

西春駅東側地区の駅東路線の整備延伸、ならびに地区計画の策定を早急に進められたい



農地の保全について

農地の地主による自主的な路肩の管理として、除草剤が撒かれているが、除草後の降雨により土が側溝に流れるため、行政において路肩および側溝の管理をされたい

「活用を推進する農地」および「保全する農地」に位置付けられた地区農地についての現状の課題や今後の方針など、都市計画マスタープランの中間報告を示されたい

国から策定することが義務づけられた地域計画についての進捗状況と今後のスケジュールなどを示されたい

自治会組織の強化について

まちづくり振興基金を活用した自治会などの地縁団体への助成を強化し、地域課題に早急に対応されたい

災害支援の取り組みについて

豊山町に建設予定の基幹的広域防災拠点と連携したインフラ整備を検討されたい

自主防災会と小学校で連携し、子どもたちと一緒に小学校区での「マイ・タイムライン」と「防災ガイドブック」作成に向けて地域への取り組みを働きかけられたい

高齢化が進行するなか、地域避難所として、公民館・集会所・会社・マンション等の所有者と相互協定の早期締結及び福祉避難所として、高齢者施設・障害者施設なども相互協定を締結できる条例等の検討をされたい

地域防災力について

①各小学校区の自主防災組織と地域ふれあい会を構成する各種団体による実践的な避難所運営訓練の実施と、各種団体との連携強化につながるコミュニティづくりに努められたい

②自主防災組織の防災力の底上げに努められたい

③自治会・町内会が所有する集会所施設が避難所として活用できるよう施設維持のための助成に努められたい

小・中学生に自然災害への知識習得、また身を守る取り組みなど防災教育を行われたい

きたバス事業について

通勤者の料金見直しを財源に、後期高齢者および運転免許証返納者への無料化実施を早急に事業化されたい

高齢者のお出かけの足の確保・地域活動の利便性向上支援を図られたい

近隣市町の自治体コミュニティバス、名古屋市営バスなどアクセスの連結に向け取組まれたい



市民の命や財産を守る施設整備について

大規模災害のみならず平時における火災や救急など、いかなる時にも迅速に対応できるよう、西春日井広域事務組合における庁舎や車両などの設備の計画的な維持管理・更新について、構成市町である清須市、豊山町と連携を取りながら支援されたい

市民の安全安心を目指した二次救急施設を推進されたい

人口減少時代に向けた都市整備の在り方について

一定以上の底地面積、宅地の緑化推進など「住み心地のよい街並み居住環境整備」を軸として、北名古屋市による優良住宅の認定制度を創設し、不動産業界へ質の高い住宅供給を促す制度の創設を検討されたい

世界中のいずれの都市でも、心地よい都市の景観には街路や公園・児童遊園の高木による緑化が必ず付随している。大都市のヒートアイランド対策だけでなく、住宅地においても住宅の密度と冷暖房や車両による廃熱は高まっているものと考えられることから、都市農地の維持だけでなく、住宅密集地においても街路や私有地を含め、総合的に緑地を整える都市緑化の推進について検討されたい



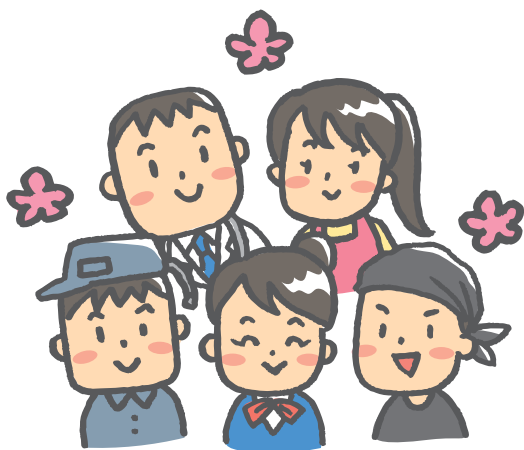
地域商工業振興について

名産品の創出により、北名古屋市の新たな魅力を発信し、イベントの参加やふるさと納税返礼品への登録によって税収の増加を促し、地域の活性化につながる事業に対して支援されたい
経済対策の一環として地域経済の活性化のため、地域商工業の製品や商品の展示即売会である商工祭の再開催に対して支援されたい

市内の小学生に商工業の「魅力」や「やりがい」を伝える「こどもール北名古屋」を通じ、地域の次世代に商工業の魅力を伝え、商工業者の育成と地域振興のため、事業支援されたい

北名古屋市商工会地域支援事業ポータルサイト(K-SPOT)を活用し、地域内消費を積極的に促進させ、地域経済の活性化を図れるよう、事業周知などに対して支援されたい

地域の活性化や産業の底上げを図るためには、間断なく会員増強を図る必要があるため、市長・市行政幹部より会員獲得に必要な情報の提供など支援されたい



特集

南海トラフ地震に備えて 新潟県妙高市を訪れて

昨年は、1月に石川県能登半島において大地震が発生し、大きな被害をもたらしました。

今もなお被災者の方々は大変不便な生活を強いられている状況です。

また、8月には宮崎県日向沖地震が発生し、過去初めて『南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）』が気象庁より発表され、巨大地震の恐怖について考えさせられる1年となりました。

市政クラブは以前より将来発生しうる巨大地震に備えて、市民の安全安心を守るために、過去には南海トラフ地震発生時に北名古屋市内の災害復旧につとめていただく陸上自衛隊金沢駐屯地や富山県にある広域消防防災センターを視察し、災害時の被害を最低限に抑える施策の研究を行ってきました。

現在、北名古屋市は様々な自治体と災害時協力協定を結んでおりますが、南海トラフ地震では、大きな揺れと津波による被害で、特に太平洋側の都市を中心に内陸部においても広範囲（南海トラフ防災対策推進地域）にわたって甚大な被害が想定されており、北名古屋市と同様に協定を結んでいる自治体も同時に被災をしている恐れがあります。そこで、南海トラフ地震発生時に比較的被害が少ないと想定され、陸つづきで近距離に位置した妙高市を重要な協力自治体と私たちは考え、今年度は妙高市を訪問し、先方の議員や当局関係者と、あらためて協力関係が強固なものとなるよう確認させていただきました。



北名古屋市と災害時相互応援協定を結んでいる自治体

新潟県妙高市

平成23年11月10日、本市と新潟県妙高市との間で、災害時における相互応援協定を結んでおり、災害時には、協定機関・団体の方々との連携をとり、災害応急対策活動を行います。

主な協定内容としては、食糧・資機材提供・職員派遣・避難者の受入れ・ボランティア斡旋などがあります。

令和元年に発生した台風19号（東日本台風）の被害を受けた妙高市に、北名古屋市からアルファ米600食・ミネラルウォーター500本を1000本、救援物資として届けました。

令和6年11月5日～6日

「防災対策全般について」（所管 総務課）

- 大地震・水害発生時の初動対応、職員体制と他自治体・団体との連携
- 消防団・自主防災組織の現状と課題。その対応策
- 備蓄品の確保状況と市街発生時の他自治体からの受け入れ状況

「施設見学」

- ほっとアリーナ妙高高原（妙高高原体育館）
- 妙高高原ビジターセンター



会議風景



ほっとアリーナ妙高高原（妙高高原体育館）



妙高高原ビジターセンター

【視察の成果】

訪問時に交流をはかった妙高市の市議会議員が12月定例会にて、「相互応援協定自治体との交流や連携状況について、南海トラフ地震などで協定自治体にて被災者が発生した際の受入れ先として対象施設のリスト化など」について個人質問を行い、市長から「平時からの連携や交流が防災面からも非常に重要な機会ととらえ、市民の相互交流を深めていく。自治体の枠を超えた広域避難体制について検討は始めており、避難被災者の受入れ可能対象施設のリスト化や受入れ手順のマニュアル作成などに取り組み、災害に備えた受入れ体制の整備強化に努めて参ります」との答弁を引き出した。



市政クラブ所属議員



大野 厚 おおの あつし

六ツ師471 TEL 21-3456

令和6年度 市政クラブ 会長
令和5年度 議長
令和4年度 建設常任委員会 委員長
令和3年度 建設常任委員会 委員長



清水 晃治 しみず こうじ

鹿田新宮境内附364-1 TEL 24-1451

令和6年度 市政クラブ 幹事長
令和5年度 監査委員
令和4年度 市政クラブ 政調会長
令和3年度 総務常任委員会 副委員長



浅利 公恵 あさり きみえ

六ツ師松戸2 TEL 23-2210

令和6年度 市政クラブ 政調会長
令和5年度 総務常任委員会 委員長
令和4年度 福祉教育常任委員会 委員長
令和3年度 市政クラブ 幹事長



神田 薫 かんだ かおる

高田寺1600-81 TEL 25-5866

令和6年度 福祉教育常任委員会 委員長
令和5年度 市政クラブ 会長
令和4年度 議長
令和3年度 市政クラブ 会長



桂川 将典 かつらがわ まさのり

鹿田坂巻153 サニーヒルズ坂巻201
TEL 090-8532-6156

令和6年度 議会改革推進協議会 会長
令和5年度 議会改革推進協議会 会長
令和4年度 議会改革推進協議会 会長
令和3年度 監査委員



永津 正和 ながつ まさかず

熊之庄城ノ屋敷3015 TEL 21-2565

令和6年度 予算決算常任委員会 委員長
令和5年度 予算決算常任委員会 委員長
令和4年度 市政クラブ 会長
令和3年度 予算決算常任委員会 委員長



福岡 康 ふくおか やすし

北野神明前60 TEL 22-4793

令和6年度 議長
令和5年度 市政クラブ 幹事長
令和4年度 副議長
令和3年度 市政クラブ 政調会長



井上 一男 いのうえ かずお

九之坪上吉田62 TEL 23-8968

令和6年度 監査委員
令和5年度 市政クラブ 政調会長
令和4年度 総務常任委員会 副委員長
令和3年度 副議長



熊澤 真澄 くまざわ ますみ

井瀬木1029 TEL 21-3492

令和6年度 建設常任委員会 委員長
令和5年度 副議長
令和4年度 市政クラブ 幹事長
令和3年度 福祉教育常任委員会 委員

市政クラブは、これからも皆さまとともに、
魅力あるまちづくりを目指し、安心・安全に
暮らしていただけますよう日々、努力して参りますので、
より多くのご意見をお寄せくださいますようお願い致します。

編集後記

政調会長 浅利公恵

令和6年、元旦の能登半島地震、翌日の日航機と海保機の衝突に始まり、その後も日本各地で豪雨災害、地震災害などの暗いニュースが続く中、大谷翔平選手が電撃結婚♡&「50本塁打、50盗塁」という嬉しいニュースも飛び込んで来た年でもありました。

市政クラブでは10月9日、それぞれの議員活動の中で市民の皆様から頂いた意見や要望をしっかりと検討し、議論を重ねたうえでまとめ、「令和7年度施策要望書」として市長・行政に提出いたしました。

今回は、たくさん要望のある中から重要要望事項をピックアップし、その重要要望に選んだ理由、実現の為に活動内容など、より皆様に伝わるよう工夫し、掲載させていただきました。

会派視察では、本年8月に南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)が発表され、近年の激甚災害に備え、災害時相互協定を結んでいる妙高市を訪れ防災講話の勉強や視察を行うて参りました。

これからも市政クラブは、輝く未来が次世代まで続くよう、市民の皆さまと一緒に地域の課題や発展のために一生懸命活動してまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。

皆様のご意見、ご感想をお聞かせ下さい info@shisei-club.com

この小冊子は政務活動費を活用して印刷・配布されています。

